

2025年度 第20回 英文学シンポジウム

日時: 2025年11月8日(土) 10:00 ~ 16:50

会場受付 09:30 ~ 10:00

場所: 大東文化大学 板橋キャンパス1号館 10102教室

プログラム院生発表 10:10 ~ 14:35

1. 10:10 ~ 10:35
ベトナム戦争映画に
おける人間の表象

若生 大輝
(修士課程2年)

2. 10:40 ~ 11:05
Beloved における黒
人の身体と科学的
人種主義

金 憬睿
(修士課程2年)

3. 11:10 ~ 11:35
『1984 年』における
支配構造と被支配
者の眼差し

井上 大輝
(修士課程1年)

4. 11:40 ~ 12:05
“Prelude”と引ッ
越し—モノと私の関
係性

渡辺 桃花
(修士課程2年)

5. 13:10 ~ 13:35
空間と感覚の描写
—*On a Chinese Screen* と
モームの再考

崔 明欣
(修士課程2年)

6. 13:40 ~ 14:05
ウィーンで二度死ぬ
—大衆文化と『第三の男』

飯島 哲
(修士課程2年)

7. 14:10 ~ 14:35
Flat Adverbという現象は
どのようなものか

五十嵐 勇馬
(修士課程1年)

招待発表 14:40 ~ 15:20

インポライトネスとその返事 ——日本語を対象とした分析と今後の課題

英国ランカスター大学(言語学専攻)・本学大学院(英文学専攻) 修了生 太田将支

特別講義 15:30 ~ 16:45

モダニズムを論じるときのツボ ——現在の英語教育をサブテキストにして

東京学芸大学 教授 大田信良

学生をはじめ、教職員、学外の方、

英米文学・文化や言語学にご興味のある方など、どなたでも大歓迎です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

申込フォーム

URL:

<https://forms.gle/mfiuf8awi5gy79Uq6>

